

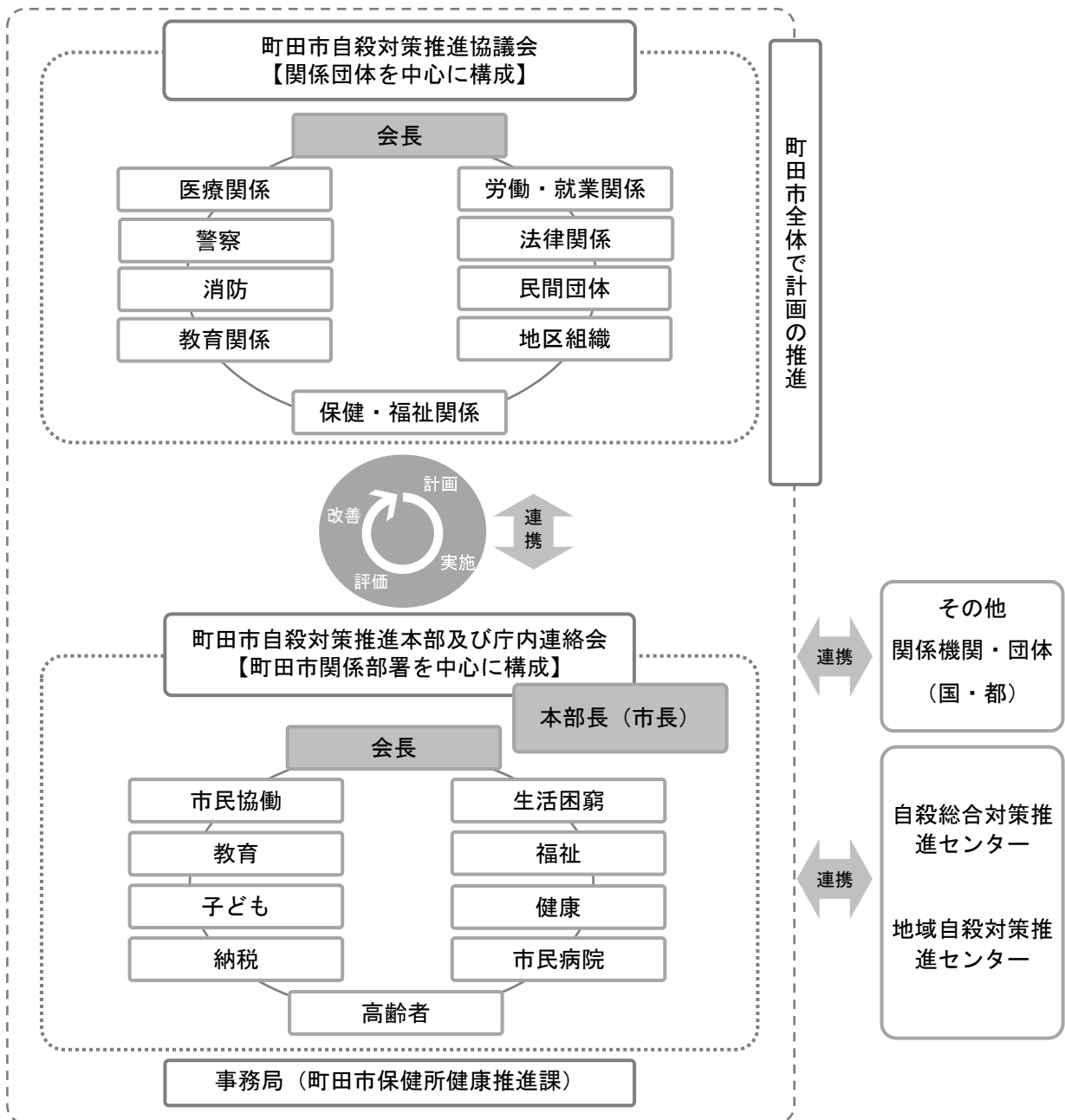


第4章

推進体制

1 進捗管理

本計画の進捗については、PDCA サイクル（PLAN：計画、DO：実施、CHECK：評価、ACTION：改善）を意識し、「町田市自殺対策推進協議会」で管理していきます。また、施策に関係する業務を所管する部署が、町田市庁内の多岐に渡るため、「町田市自殺対策推進庁内連絡会」においても、関連業務の進捗について確認していきます。



2 個々の役割

それぞれの役割を理解、実践して、さらに相互に連携することで計画を推進します。

主体	役割
市民	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲とのつながりを大切にしながら、主体的に、「かけがえのない“いのち”を大切にすまち」の実現に取り組む事が基本になります。 ・行政や関係機関からの情報を正しく理解するとともに、ゲートキーパー養成講座等の関連事業を積極的に活用します。 ・自殺の状況・自殺対策の重要性に対して理解・関心を深め、自殺に対する正しい認識を持ち、自らの心の不調や周りの人の心の不調に気づき、適切に対応することが出来るようにするなど、自殺予防に努めます。
医療関係団体 (医師会、歯科医師会、薬剤師会)	<ul style="list-style-type: none"> ・専門性を活かし、行政や関係機関・関係団体と連携して、「かけがえのない“いのち”を大切にすまち」の実現を支援します。 ・心の健康について、正しい知識や良質な医療を提供します。
関係機関・関係団体	<ul style="list-style-type: none"> ・行政や医療関係の機関・団体と連携し取り組みます。 ・それぞれの役割に応じて、環境整備や事業実施に努めます。
町田市	<ul style="list-style-type: none"> ・本計画の周知及び進捗管理を行います。 ・医療関係団体及び各関係機関・関係団体との連携に努めていきます。 ・保健所では、市民に身近な窓口として、各種相談や健康情報の発信の中心的な役割を担い、「かけがえのない“いのち”を大切にすまち」の実現へ向けて、効果的な普及啓発に取り組みます。
町田市自殺対策推進協議会	<p>保健、医療、福祉、労働、教育等の関係機関、市民・遺族代表、行政機関はこの協議会の元に共通認識を持ち、連携・協力して総合的な自殺対策を推進します。</p>
町田市自殺対策推進庁内連絡会	<p>主に直接市民と窓口で関わる、保健、医療、福祉、教育、生活困窮等の町田市関係部署を中心に、この連絡会の元に共通認識を持ち、連携・協力して総合的な自殺対策を推進します。</p>